

学生のための 大学図書館を目指して



フクロウ館長

長崎大学附属図書館
館長 浜田 久之



黒にゃんこ司書

本日のTOPICS

- **なぜ図書館の改革が必要だったのか**
- **図書館改革の流れ**
- **事例紹介 1 <利用者ファースト> の取り組み**
- **事例紹介 2 <効果的な情報発信> の取り組み**
- **まとめ**

長崎大学附属図書館



中央図書館

／館内滞在中／



医学分館



／キュンストレーキ／
クラファン実施！



経済学部
分館

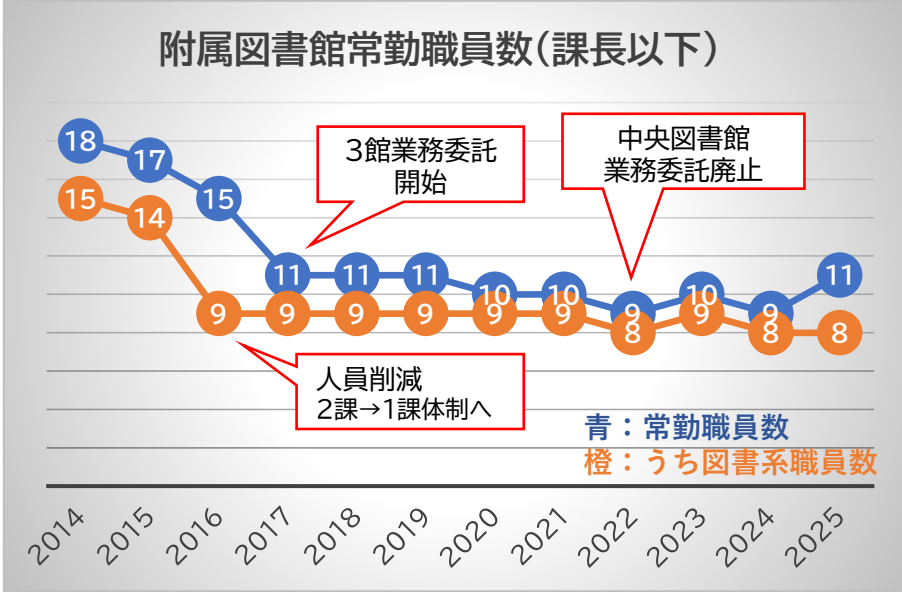


／図書パン／

3館の現在の状況

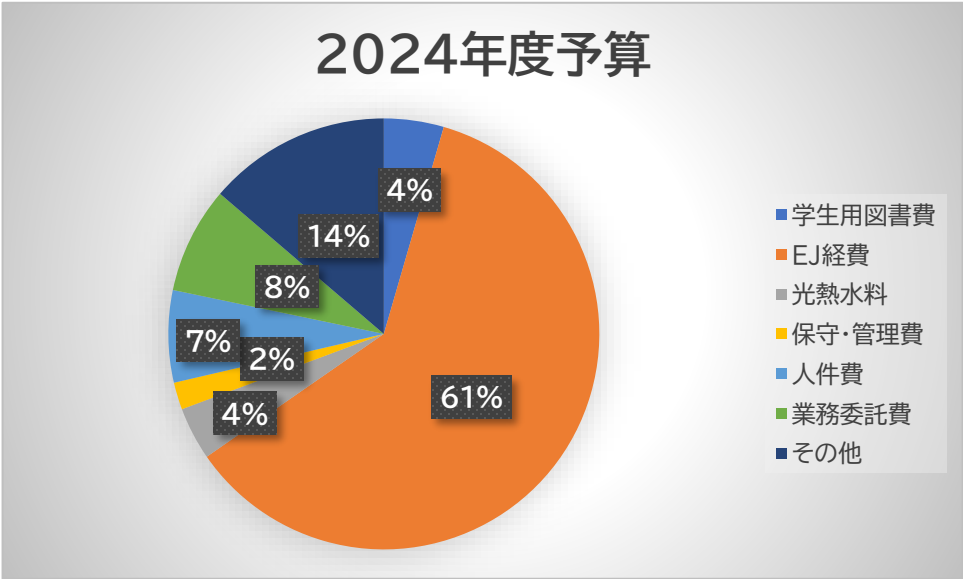
近年の動き

- 2017年4月 一部業務委託開始(3館)
運営経費の削減に伴う中長期的な予算確保及び
事務業務の効率化と合理化の実施
職員数の削減
- 2020年～ 新型コロナウイルス感染拡大 利用者数激減
- 2022年4月 中央図書館業務委託廃止
入館者数増加と学生ファーストの図書館へ改革【学長命令】
図書系職員(司書)数は削減されたまま



現在	中央図書館 (文教キャンパス)	医学分館 (坂本キャンパス)	経済学部分館 (片淵キャンパス)
職員数	常勤職員：9名(図書系職員6名) 非常勤職員：11名 学生アルバイト(平日夜間、土日祝日)：16名	常勤職員：1名(図書系職員) 非常勤職員：1名 業務委託スタッフ	常勤職員：1名(図書系職員) 非常勤職員：1名 業務委託スタッフ
蔵書数 (R6.4.1)	図書(冊)：572,533 雑誌(種)： 14,877	図書(冊)：138,882 雑誌(種)： 6,902	図書(冊)：279,931 雑誌(種)： 5,458
座席数	792席	337席	225席
開館時間	・平日 8:30～21:45 ・土日祝日等は各館で設定		

運営における課題・問題点

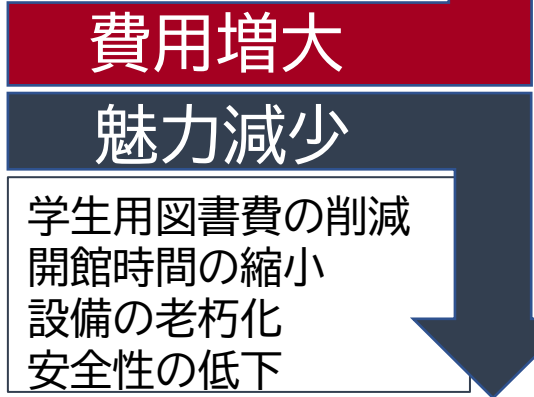


予算の逼迫

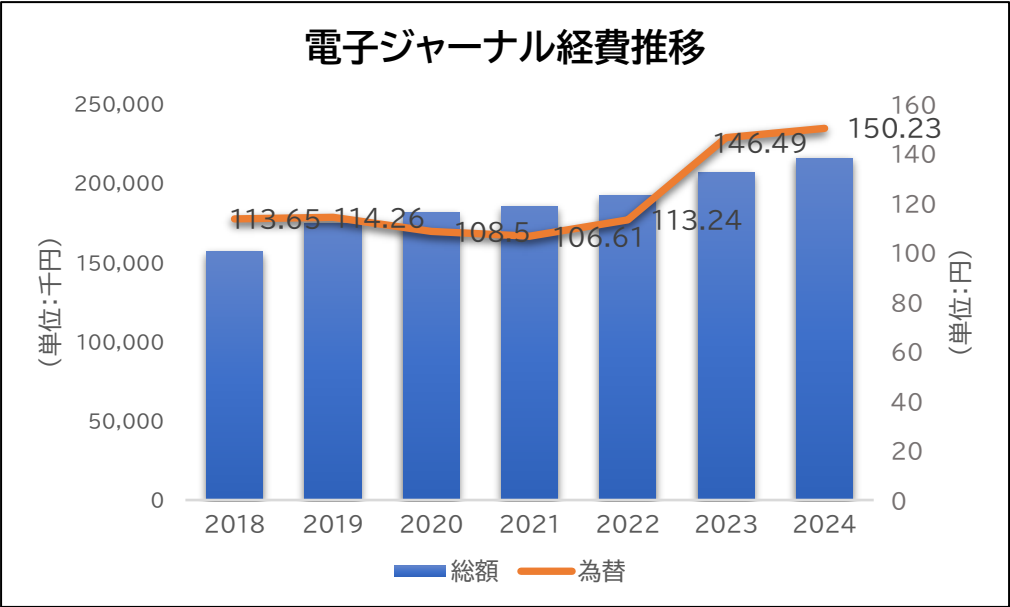
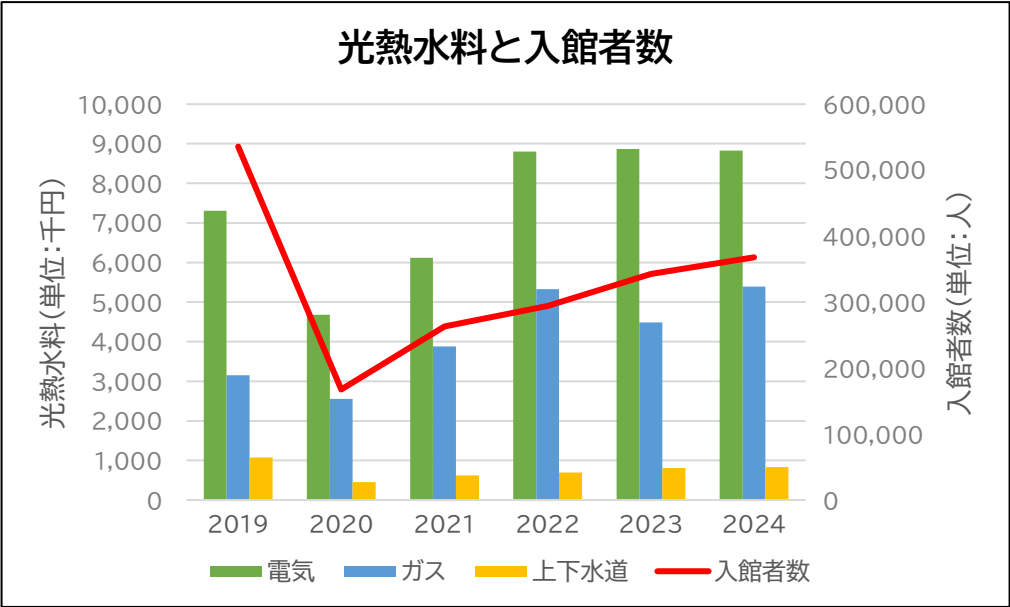
電子ジャーナル
経費の高騰

光熱費の高騰

パート職員人件費
業務委託費
保守費
修理費

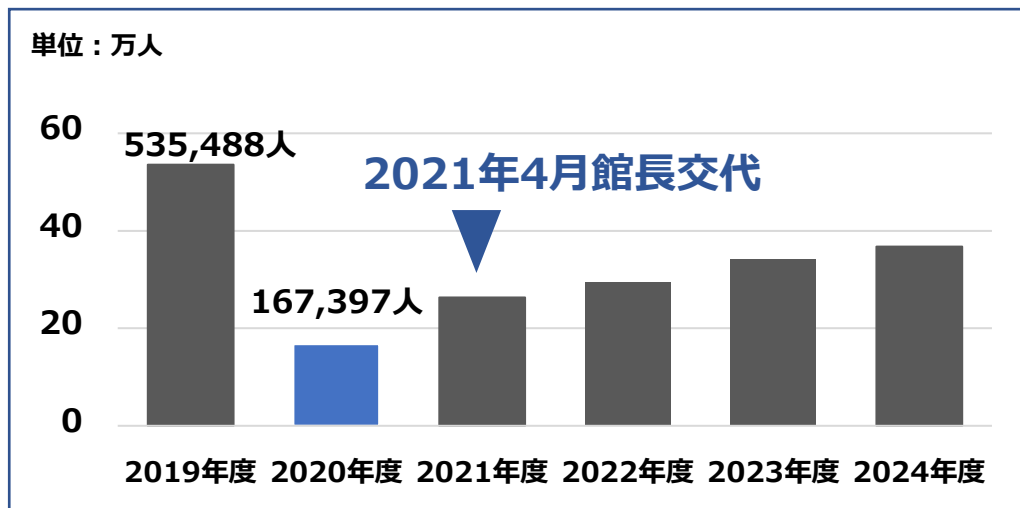


資金の獲得に向けて
・ネーミングライツの契約
・附属図書館基金の創設
・古本募金の活用
を実施



学生の入館者数及び貸出冊数（コロナ禍前後）

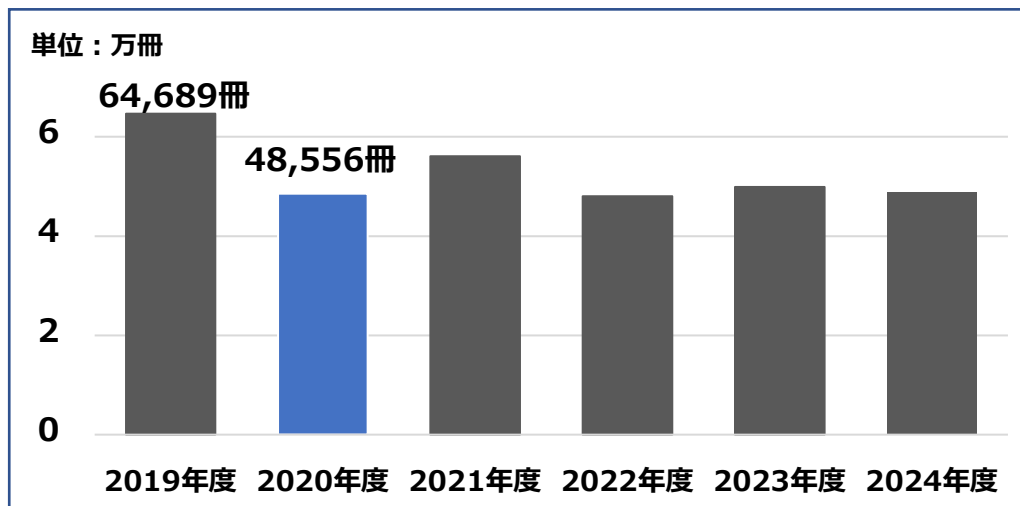
学生の入館者数



2020年度
入館者数(3館合計)

2019年度の**1/3**
68.7%減

学生の貸出冊数



2020年度
貸出冊数(3館合計)

2019年度比
25%減

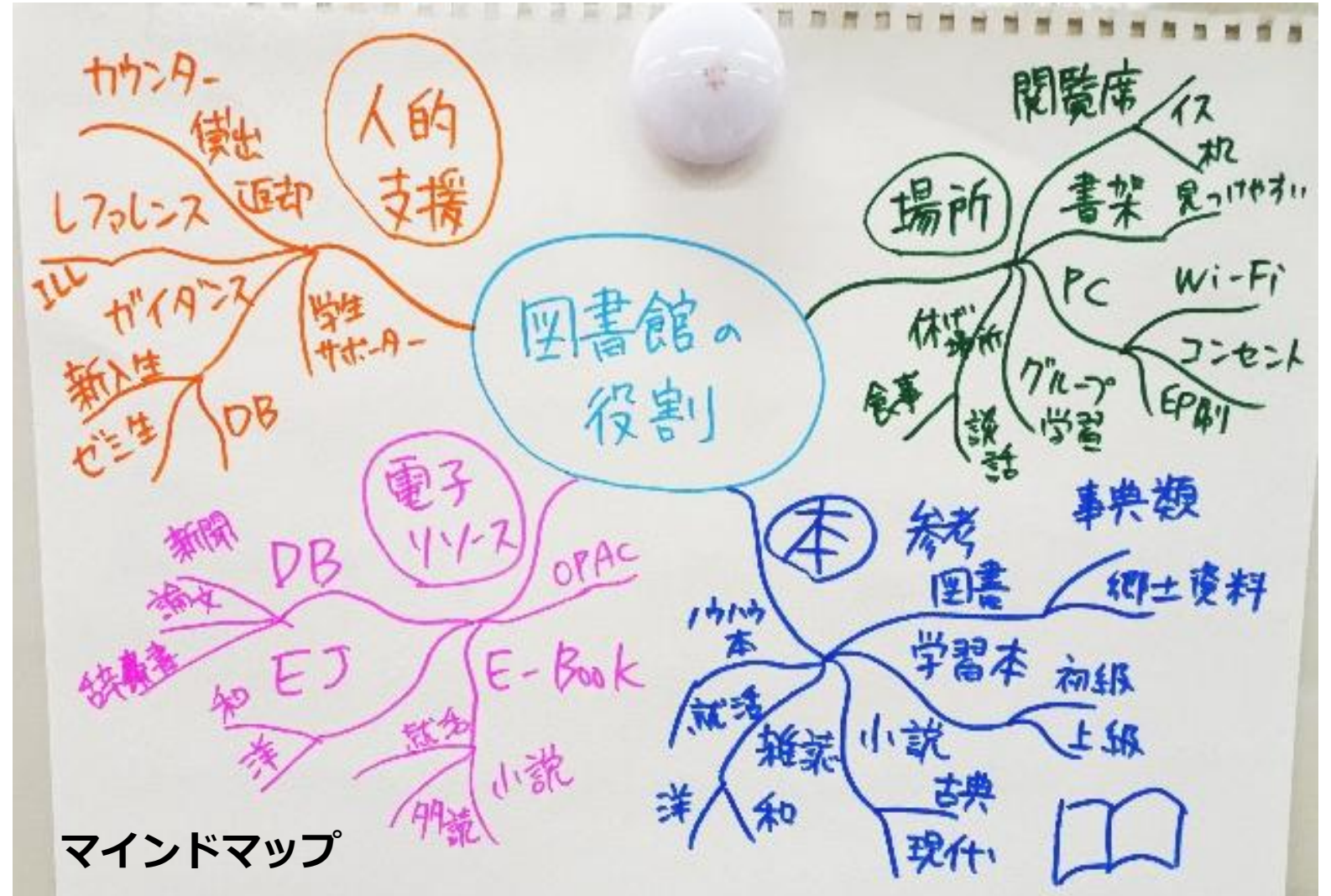
ワークショップ



マインドマップ作成



意見共有



マインドマップ

理想の 大学図書館

究極



つながり

興味ある展示

きっかけ

交流

いせし

居心地が良い

ゆくり

いやされる

気軽

程よい静かさ

資料の
入手



手助け

めい"見つかる

欲しい本がたくさん

文庫本がすぐ手に入る

無料でILL

利用しやすい

新雑誌も借用

絶版本が必ずある

新しい本がタリ

新刊借り放題

探しやすい

利用制限冊数×

グループA
施設・空間

ひとけ空間

仮眠できる

1人にもなれる

建物が素敵

広い

静かなBGM

席がたくさん

楽椅子

待ち時間短め

24時間開いている

カフェがある

せいかつ第一

トイレもきれい

書架の余裕

いつでも快適な温度

ネット環境

Wi-Fiの速度↑
ネットレバ

同時アクセス無制限

家からも使える

家が図書館

住める

猫がいる

スタッフ

疑問が解決する

何でも話せる

何語でも通じる

仲のよいスタッフがいる

相談できる

優しい司書

スタッフが笑顔

感じのいい司書

理想の大学図書館とは

B
7/11-7/20

新しい本

新しい本

珍しい本

こわれた本が多い

その日にしかない資料

蔵書がたくさん

たくさんの資料

EJ何でも使える

安全・快適

景色がいい

静か

くつろげる

安全

心地良い

いねりである

建物

外観がオシャレ

大スペース

広くてキレイ

見た目がカッコイイ

時間

1日中過二せる

24時間開館

利用者

利用者がたくさん

老若男女があふれる

誰でも入れる

サービス

やさしい司書

良い人

探している本がすぐ出てくる

様々な役割に対応

何でも分かる

楽しい展示

学生が運営に参加

順番待ちがない

椅子

たくさんの席

良い椅子

きれいなイス

座り心地のいいあ

リザーブ席

快適な空調

空調

きれいなトイレ

多様性

何でもある

楽しい内装

照明がいろいろ

議論ができる

色々な場所がある

運動スペース

いやすポットがある

時々、コンサート

おしゃれなカフェ

カフェがある

美味しいコーヒー



【2021-2022年度スローガン】

学生のための大学図書館へ！



従来からの図書館サービス

行動目標

【2021年度-2022年度全体スローガン】学生のための大学図書館へ！

大目標	中目標	小目標	
利用者ファースト	きめ細やかな学生のニーズ調査を実施する	Twitterの投票機能を用いてピンポイントなアンケート調査を月1回実施する。 図書館サービスに関するWebアンケートを実施して、300人以上の回答を得る。 オンライン選書会を年1回開催する。 学生懇談会を年1回開催する。	
	コロナ禍にも対応した学生向けサービスの向上をはかる	電子ブックのタイトルを拡充し、電子ブックの利用回数を前年度比5%UPさせる。 オンライン学生相談、オンラインレファレンスの窓口を開設する。 動画コンテンツを5本公開する。 全職員が1日1回案内係として館内を巡回する。 「プラネタリーヘルスコーナー」を設置する。 特定テーマでの学生リクエスト募集を年3回実施する。 貸出制限を見直して貸出の利便性を向上させ、貸出冊数を前年度比5%UPさせる。 図書館利用に応じた特典制度の導入を検討する。	
	安全安心で快適な学習環境を整備する	Web用個室を新設する。 ゾーニングを見直す。 設備を更新する。 空席状況がわかる仕組みをつくる。 軽食販売の導入を検討する。 安全のための講習会、訓練（AEDや車いす、避難誘導など）を年1回実施する。 危機管理マニュアルを改訂する。	
	効果的な図書館の情報発信	リアルタイムな情報をSNSで発信する	Twitterを1日1回投稿する。 Twitterのフォロワー数を650人→1000人に増やす。 ブログの更新回数を年40回→100回に増やす。 新規SNSの導入を検討する。
		ホームページや刊行物等を学生目線で作り替える	他大学の図書館ホームページ20件を比較する。 現在の各ページの要・不要を整理する。 デザインを統一したホームページにリニューアルする。 利用の多いページからレスポンス対応を進める。 貴重資料電子化コレクションページの整理・充実を図る。 ホームページの更新方法・チェックのルールを作成する。 刊行物の見直しを行う。 館内掲示についての基準を作成する。 デジタルサイネージの効果的な活用方法を検討する。
		図書館PRイベントの開催や他部署との広報連携を活発に行う	学生が楽しめるイベントを年1回開催する。 展示WGを立ち上げ、ギャラリー等で年3回の展示を行う。 学内広報（NU-web、長大メールなど）と連携を図り、効果的な広報を行う。

【2024年度全体スローガン】学生のための大学図書館へ！

大目標	中目標	小目標
（学生のための図書館へ） A 利用者ファースト	きめ細やかな学生のニーズ調査を実施する	図書館サービスに関するWebアンケートを実施して、300人以上の回答を得る。
		オンライン選書会を年1回開催する。
		学生懇談会を年1回開催する。
	アフターコロナにも対応した学生向けのサービス向上をはかる。	電子ブックのタイトルを拡充し、電子ブックの利用回数を前年度比5%UPさせる。
		オンライン学生相談、オンラインレファレンスの窓口を開設する。
		動画コンテンツを5本公開する。
	館内サービス	特定テーマでの学生リクエスト募集を年3回実施する。
		学生の貸出冊数を前年度比5%UPさせる。
		図書館利用に応じた特典制度の導入を検討する。
		アクティブラーニングスペースの利用を促進する。
B 効果的な図書館の情報発信	安全安心で快適な学習環境を整備する	学習環境
		設備を更新する。
		安全のための講習会、訓練（AEDや車いす、避難誘導など）を年1回実施する。
		危機管理マニュアルを改訂する。
	リアルタイムな情報をSNSで発信する	人権及び個人情報の意識を高めるため、学内外の研修に参加する。
		SNS
		SNSによる情報発信を継続的に行う。
		ホームページ
		ホームページに引き続き必要な改修を加えると同時に、「OA加速化事業」を促進するため学内者向けホームページを充実させる。
		印刷物等
	図書館PRイベントの開催や他部署・地域との連携を活発に行う	印刷物、配布物等の工夫を行う。
		イベント
		学生が楽しめるイベントを年1回開催する。
		ギャラリー、展示室等での資料展示、館内での図書展示等を行う。
	他部署・地域連携	他部署・地域との連携を図る。学内広報（NU-web、長大メールなど）を活用して、効果的な広報を行う。
		長崎県大学図書館協議会と連携して、全国図書館大会長崎大会の第2分科会を開催する。
	ホームページや刊行物等を学生目線で作成する	

<利用者ファースト>の取り組み

学生懇談会（毎年3月頃実施）



対応した要望

- ✓ 自由に使える裏紙の設置
- ✓ 書庫の利用案内
- ✓ BGMの導入
- ✓ ソファ席の設置(e-room)

寄せられた意見（抜粋）

- 他の学部の先生とつながりたい。
- 専攻分野以外の学びを深める仕掛けがあるといい。
- 借りた本のレビューを見たい。
- 学部毎の座談会のようなものがあるとよいかも。

<利用者ファースト>の取り組み

図書館利用に応じた特典制度

Library Point Card【経済学部分館】
利用に応じて、生協カードに
100円チャージ等の特典あり。

NEW!! 経済学部分館だけのお楽しみ！
LINE版 Library Point Card !

経済学部分館を利用して
ポイントを
貯めよう！

入館 1P
入館ゲート前の
QRコードを読み取る

本の貸出 3P
G学習室利用 3P
POP作成 4P

カウンターで
ポイントをつけます

貯まったポイントで
お得な特典GET！

10Pごとに
コピー5枚

さらに！
50Pで生協カードに
100円チャージ！！

※特典を利用するときは
カウンターへきてください



ベストリーダー賞
貸出冊数上位10名の学部学生を
表彰。賞状と図書カードを贈呈。



マカロンふせんプレゼント
図書館の本を借りた学生が対象。
附属図書館全館で4月に実施。

＼ 本を借りてもらう！ ／
**長大図書館特製
マカロンふせん**

5色展開

フクロウ
館長印

本を借りると、お好きな色の
マカロンふせんを1個プレゼント！

■期間：2025年4月2日（水）より（無くなり次第終了）
■対象：本学の学生・院生
■1回の貸出につき、お1人1個のお渡しです



<利用者ファースト>の取り組み

e-room リニューアルオープン（2024年10月1日）

リニューアル前



- 固定式の机を配置・会話不可

リニューアル後



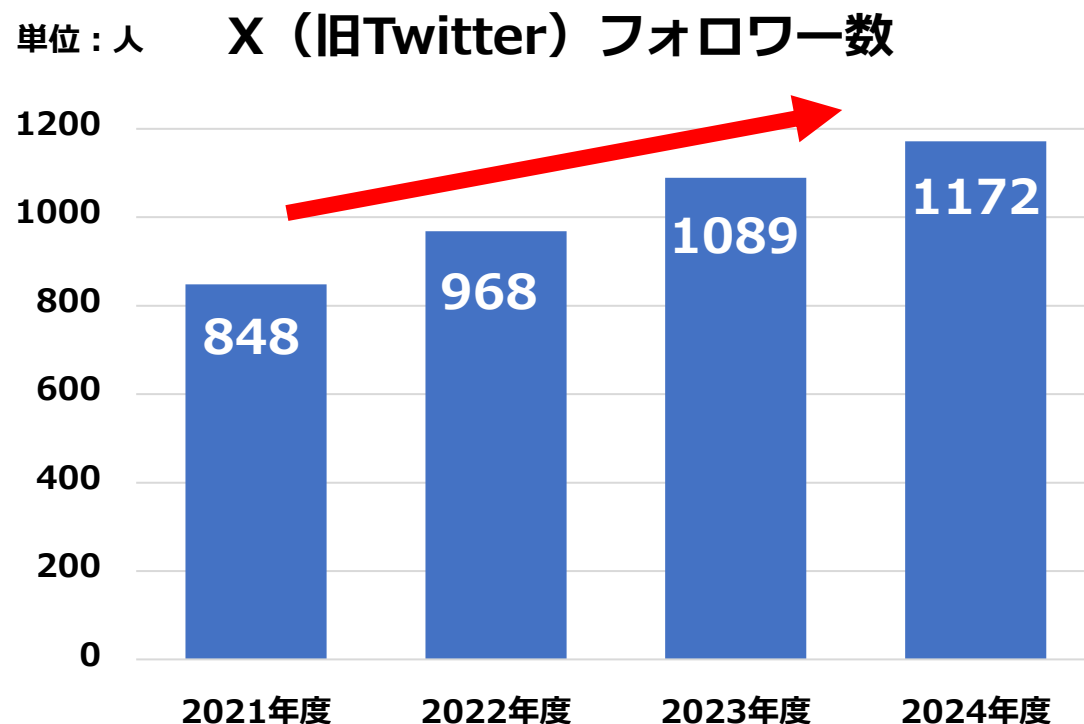
新たな
ネーミングライツ
契約獲得

ギャラリー
ラーニングcommons
ライブラリーラウンジ
e-room
館内4施設に！

- 可動式の机と椅子を配置
- ホワイトボードやコンセントも複数配置
- 1人での学習、グループ学習もOK（会話可）

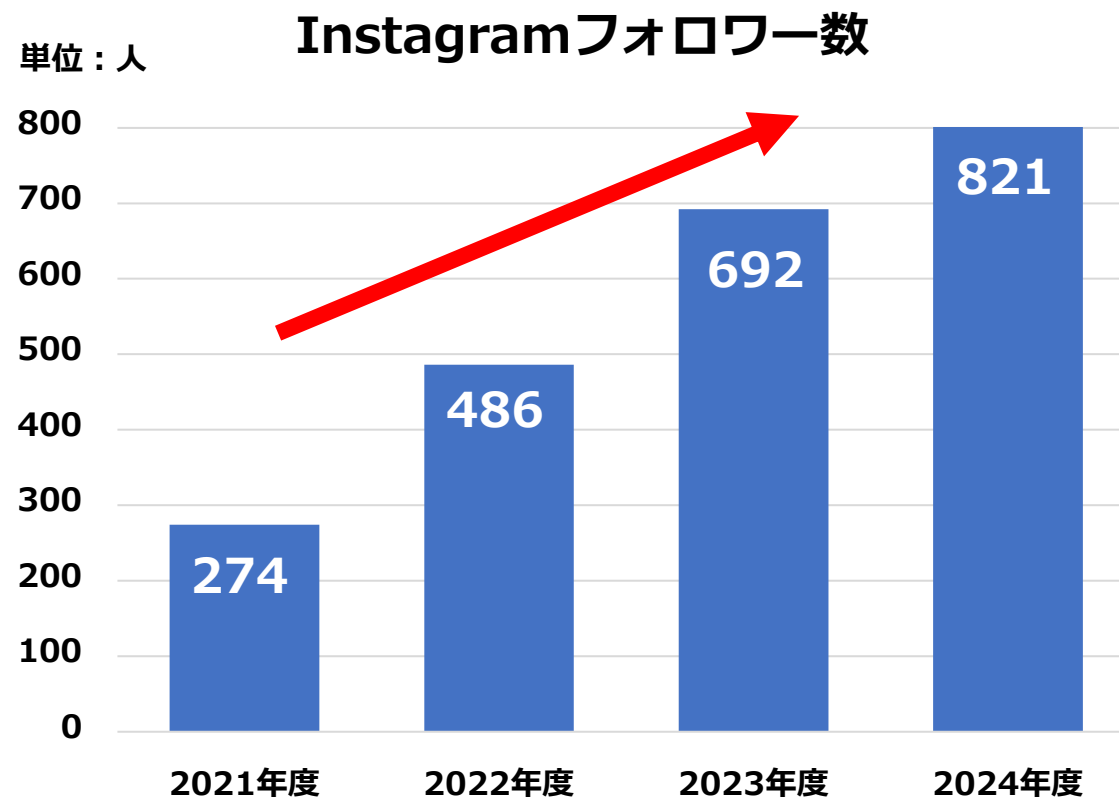
<効果的な情報発信>の取り組み

SNSでの継続的な情報発信



3年間で324人増加

2025年5月末現在 1183



3年間で547人増加

2025年5月末現在 1015

<効果的な情報発信>の取り組み

Library Lovers' Nagasaki



県内大学図書館で同時期に 参加型イベントを実施

長崎大学
長崎県立大学
活水女子大学
鎮西学院大学
長崎外国語大学
長崎国際大学

長崎純心大学
長崎総合科学大学
長崎女子短期大学
長崎短期大学
佐世保工業高等専門学校

クイズラリー、選書イベント、コンテスト、展示
オリジナルグッズ作成など **9年継続中**

<効果的な情報発信>の取り組み

第110回 全国図書館大会 第2分科会開催 (2024年12月1日)

学生のための大学図書館へ！

～なんでも話そうチャンポン・ワークショップ～

学生の事例報告

「学生コンシェルジュの日常」

「車いすの学生からみた大学図書館の利用」

職員の事例報告

「北九大の学生サービスについて」

「芸工生の学びを育むDesign Library」

「学生のための大学図書館を目指して」

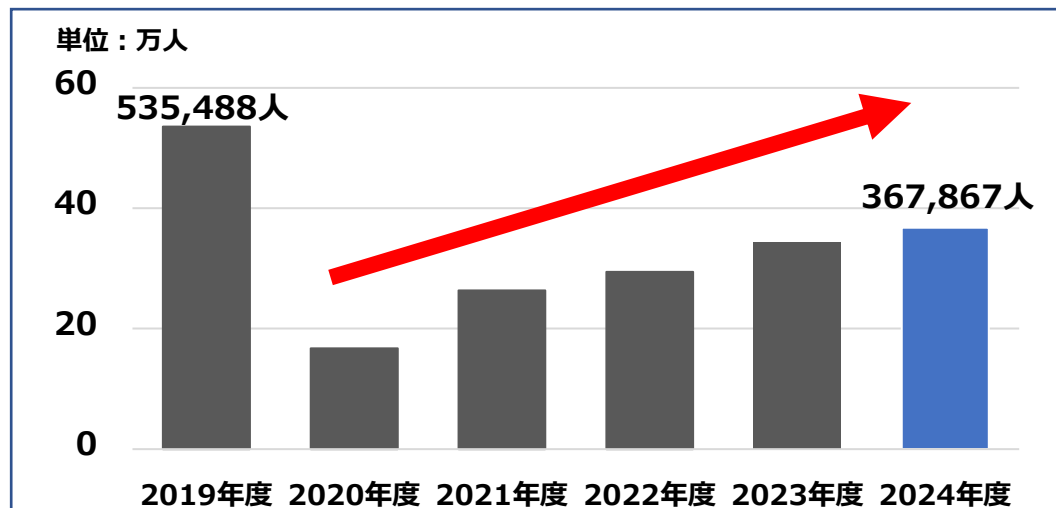


参加者合計 **79名**／オンライン配信視聴 **3,164回**

- 学生の利用状況を知ることができた
- 広報についてたくさんヒントが得られた
- 他館との情報交換ができて有意義だった

学生の入館者数及び貸出冊数（2019年～2024年）

学生の入館者数



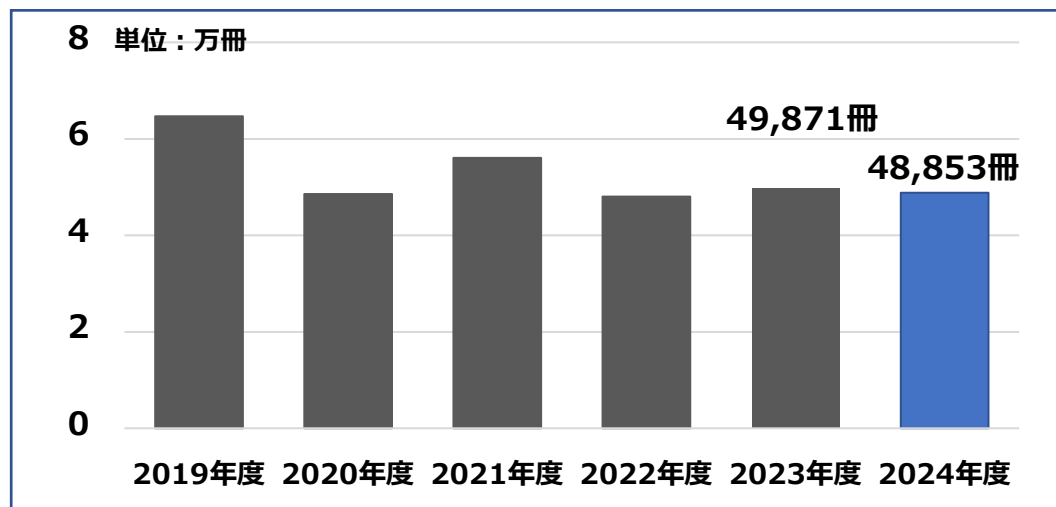
2024年度
入館者数(3館合計)

2019年度の**68.7%**
目標達成

(目標値：2019年度の50%)



学生の貸出冊数



2024年度
貸出冊数(3館合計)

2023年度比**2%減**
目標未達成

(目標値：前年度比5%増)

まとめと今後の展開

- 館長と職員全員でのミーティング（3か月に1回程度）。
 - 目標の達成状況や図書館の現状について情報を共有。
 - 学長にも報告を行い、意見をもらう。
- 学生に本を借りてもらうには？
 - 学生の入館者数は増加しつつあるが、貸出冊数が伸び悩む。
 - 明確な原因を発見できておらず、模索中。

被爆80年、被爆の記憶を未来へ。長崎大学の貴重な歴史資料を守りたい

被爆の記憶を伝える貴重な歴史資料は、被爆による影響と経年劣化により崩壊の危機に瀕しています。

未来へ継承していくために、長崎大学は800万円を目標にご寄付を募っています。

ぜひ皆様のご理解とご協力をお願いします。

長崎医科大学
で使われていた
日本最古の
**「紙製人体
模型(キューン
ストレーキ)」**
奇跡的に焼失を
免れたもう一人
のヒバクシャ



「被爆門柱」

爆風で傾き、崩壊し、原爆の威力をそのまま伝える
被爆遺構。今もあの日を静かに物語る



上の通用門門柱が昨年、
土中より新たに発見



「血染めの白衣」

大学病院にて自らも被
爆しながら人命を救おう
とした医師の誇りの象徴

募集期間: 2025年6月24日(火)~8月22日(金)23時 59日間

URL: https://readyfor.jp/projects/nagasaki-u_Abomb80



ご寄付はこちらの
二次元バーコードから